

## ふくおかの経済

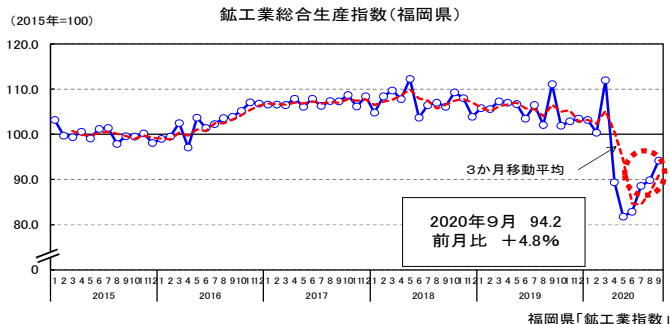
令和2年11月号



## 生産

持ち直している。

9月の生産指数は、輸送機械工業などの上昇により4か月連続で前月を上回っています。

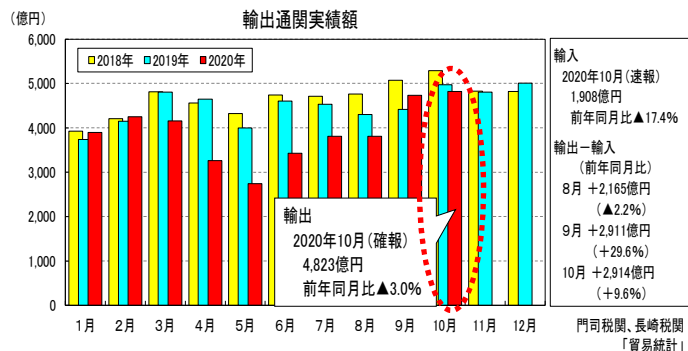


鉱工業生産指数は、2015年の生産水準を100として、その変化を表しています。

## 貿易

輸出は、持ち直している。  
輸入は、おおむね横ばいとなっている。

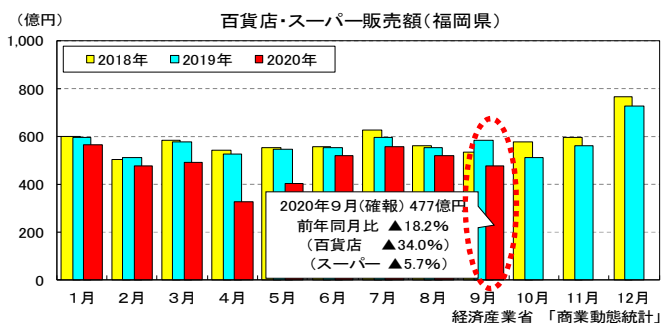
10月の輸出は、前年同月比▲3.0%と2か月ぶりに前年を下回りました。



## 消費

持ち直している。

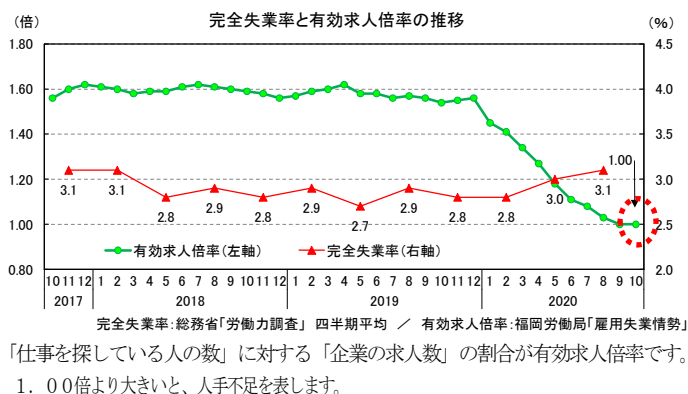
9月の百貨店・スーパー販売額は、新型コロナウイルス感染症の影響や前年の消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動減などから、12か月連続で前年を下回りました。



## 雇用

求人に改善の動きがみられるものの、引き続き、求職が増加している。

10月の有効求人倍率は1.00倍で、前月と同水準となりました。



## 今月のトピック コロナ禍で激減した外国人観光客

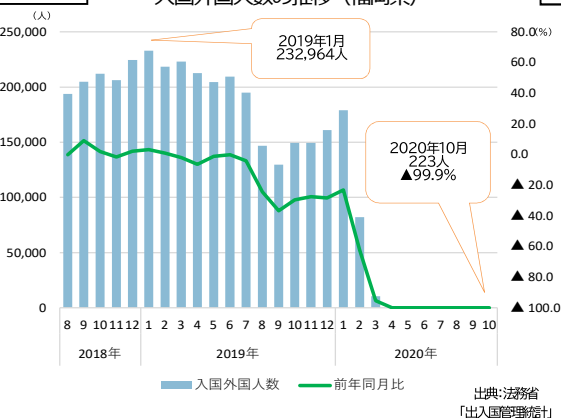
○近年の訪日外国人観光客の増加により、福岡県への入国外国人数は、2019年1月は約23万人に上っていました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2020年1月を境に激減し、4月以降は前年比約100%減の状態が続いています(図表1)。渡航制限は段階的に緩和されていますが、観光目的での入国はまだ緩和されておらず、ほとんどがビジネス目的での入国となっています。

○しかしながら、感染症終息後における外国人の海外旅行への意欲は強く、訪日旅行経験者へのアンケートでは、また海外旅行をしたいかという問いに対し、約82%が「思う」「どちらかといえば思う」と回答しています(図表2)。

○また、その旅行先として日本は1位となっています(図表3)。感染症の終息後、再び福岡県が外国人観光客でにぎやかになることを期待したいですね。

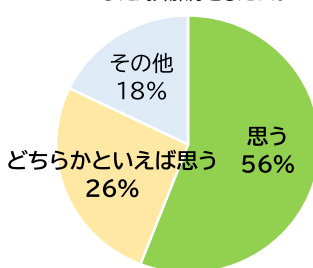
図表1

入国外国人数の推移(福岡県)



図表2

Q)新型コロナウイルス終息後、また海外旅行をしたいか



図表2、3出典: 日本政策投資銀行『アジア・欧米豪訪日外国人旅行者の意向調査』(2020年9月)

・実施時期: 2020年6月2日~6月12日  
・調査地域: 韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランスの12地域  
・調査対象者: 20~59歳の男女、かつ、海外旅行経験者  
・有効回答数: 6,266人

図表3

Q)新型コロナ終息後に観光旅行したい国・地域

| 回答者全体 |          |        |
|-------|----------|--------|
| 1位    | 日本       | 45.6 % |
| 2位    | 韓国       | 21.9 % |
| 3位    | 台湾       | 17.0 % |
| 4位    | オーストラリア  | 16.3 % |
| 5位    | タイ       | 16.3 % |
| 6位    | シンガポール   | 15.0 % |
| 7位    | ニュージーランド | 14.6 % |
| 8位    | アメリカ     | 14.1 % |
| 9位    | スイス      | 12.1 % |
| 10位   | イギリス     | 12.0 % |

※回答は当てはまるものすべて